

2024年2月26日作成 Ver.8

《情報公開文書》

Amide Proton Transfer イメージングの臨床的有用性に関する調査研究

研究の概要

【背景】

脳腫瘍は良性、悪性のもの含めて様々な種類のものがあり、MRIで評価されることが多いです。MRIにおいて、病変内の代謝化合物を検出測定する手法の1つにAmide Proton Transfer (APT) イメージングがあります。このAPT イメージングというMRIのシーケンスで撮像した画像を用いて、脳腫瘍を評価する有用性が報告されています。

【目的】

この研究の目的は、脳腫瘍に対して、MRIの通常臨床で用いられているシーケンスの1つであるAPT イメージングの有用性を評価することです。

【意義】

上記の研究目的を達成することにより、より病気を詳細に評価することができ、治療方針の決定や治療効果の判定に貢献すると考えられます。

【方法】

患者さんの脳腫瘍について、APT イメージングを用いて、悪性度・病勢の診断、治療効果判定を行います。

対象となる患者さん

対象となる患者さんは、研究機関の長の許可日～2025年12月31日の間に脳腫瘍の検査のためにAPT イメージングを含めたMRIを受けられた患者さんです。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・性別
- ・年齢
- ・画像検査（MRI）から脳腫瘍の性状

外部への情報の提供について

<p>本研究では病院内のMRIで得られたAPTイメージングを、研究契約のためにこの撮像方法を提供していただいた下記へ提出します。</p> <p>提供先：GE Precision Healthcare LLC、および、その関連会社（GEHC）</p> <p>提供方法：DVD-R</p>	
情報の利用開始予定日	
<p>本研究は2024年2月27日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。／GE Precision Healthcare LLC、および、その関連会社（GEHC）へ提供する予定です。</p> <p>あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。</p> <p>ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。</p> <p>あらかじめご了承ください。</p>	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026年6月30日	
研究実施体制	
研究責任者	<p>所属：長崎大学病院 放射線科</p> <p>氏名：小池 玄文</p> <p>住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1</p> <p>電話：095（819）7355</p>
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
<p>【研究の内容、情報等の利用停止】</p> <p>長崎大学病院 放射線科 担当者名 小池 玄文</p> <p>〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号</p> <p>電話：095（819）7535 FAX 095（819）7357</p>	
<p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200</p> <p>受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）</p>	